

# 令和5年度 年間授業計画

東京都立小平西高等学校

教科・科目		数学・数学Ⅱ演習		2単位		
対象生徒		第3学年 生徒（必修・必修選択・自由選択）				
教科書・副教材		数学ⅡAdvanced（東京書籍） アーチ数学Ⅰ、A、Ⅱ、B 標準編（数研出版）				
教科担当者		薄井 宏和				
指導目標						
<p>① 数学的なものの考え方を様々な教材を通して身につける。</p> <p>② 集中力と頭の柔らかさを身につける。</p>						
指導 計画	1 学期	前 半	8時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>二項定理</li> <li>数式の除法</li> <li>恒等式</li> <li>等式の証明</li> <li>不等式の証明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題集を解くことを通じて、各単元の内容についての理解を深める。また、問題集の問題だけではなく、その類題を演習することによって、内容理解を深める。</li> </ul>	
		後 半	8時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>複素数</li> <li>解と係数の関係</li> <li>剰余の定理</li> <li>因数定理</li> <li>高次方程式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題集を解くことを通じて、各単元の内容についての理解を深める。また、問題集の問題だけではなく、その類題を演習することによって、内容理解を深める。</li> </ul>	
	2 学期	前 半	14時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>点と直線</li> <li>円と直線</li> <li>軌跡</li> <li>三角関数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題集を解くことを通じて、各単元の内容についての理解を深める。また、問題集の問題だけではなく、その類題を演習することによって、内容理解を深める。</li> </ul>	
		後 半	14時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>指数関数</li> <li>対数関数</li> <li>導関数、接線</li> <li>関数の増減、最大最小</li> <li>積分、面積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題集を解くことを通じて、各単元の内容についての理解を深める。また、問題集の問題だけではなく、その類題を演習することによって、内容理解を深める。</li> </ul>	
	3 学期		2時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学入試問題演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学入試問題を解くことを通じて、各単元の内容についての理解を深める。</li> </ul>	
	評価の観点・方法					
	<p>定期考査で到達度を図る。また、毎時間の演習への取り組みや提出物、出席状況等で総合的に評価する。</p>					